

都心5区の1R 賃料は堅調推移

LMC調べ

リーシング・マネジメント・コンサルティング(LMC)は、6月末時点の東京都心5区(中央区、港区、渋谷区、新宿区、千代田区)の賃貸マンション賃料坪単価、礼金額の推移をまとめた。

02年以降に竣工したR

C、SRCマンションの賃料坪単価は、千代田区、新宿区、港区で上昇した。渋谷区と中央区でも横ばいと、全体的には堅調に推移している。

千代田区は2カ月連続の上昇で、坪単価1万6000円以上での募集が前月から増加しており、平均値は昨年10月以来の1万4000円台に回復した。新宿区は高額募集の増加はないものの、定額募集が減ったため、4カ月連続の平均坪賃料増加につながった。

礼金に関しては、繁忙期を境に急落したが、閑散期の需要減退や新規供給の少なさも相まって動き自体は落ち着いている。地域別に見ると、渋谷区と新宿区で礼金ゼロの募集比率が上がったことから、低下傾向になっているがほかの3区では緩やかに上昇している。